

GIFU 産経センター NEWS

●(財)岐阜県産業経済振興センター

2009
平成21年1月
345

年頭のご挨拶

(財)岐阜県産業経済振興センター
理事長 豊田 良則

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、当センターに対しまして格別のご支援、ご協力をたまわり厚くお礼申し上げます。

ご承知のとおり、今日、アメリカ発の金融危機が世界の实体经济に甚大な悪影響を与えており、世界経済は未曾有の不況にあえいでいます。

このため、輸送用機器、工作機械、家電産業に依存することの多いこの地域の中小企業は、これまでに経験したことの無い不安と焦燥感があふれています。

急激な受注減、納入延期、契約解除などや資金繰りの悪化などの原因でやむなく倒産する企業も増加しています。

国、県においても緊急経済対策として金融対策などを打っており、さらに県は緊急雇用対策を12月議会に追加上程、予算措置しましたが、現状を打破するに至っておりません。

当センターでは、この危機を打開するための事業として、次の諸点を重点に事業を進めてまいりたいと考えておりますので、是非、様々な観点からご意見をいただきたいと思っています。

- 1 こういう時期にこそ今一度生産現場に目を向けてみませんか。そして、ムダ取りカイゼンに取り組んでみてはどうでしょうか。さらに、現場の見直しから発見した生産現場の自動化を進めてみたらどうでしょうか。
- 2 さらに経営合理化を進めるため、ITを積極的に活用してみませんか。
ITは日々進化しています。特に、ネットビジネスは拡大し、これまでの対面型のビジネスを飲み込む勢いです。将来的にもITを経営の有力な道具としてどう生かすかがこれからのビジネスの正否を分けるものではないでしょうか。
- 3 これからのモノづくりのキーワードとして「環境経営型経営」があげられます。
現状の大不況の中で、新たな可能性をみせてくれるのが環境ビジネスではないでしょうか。特に、中小企業では「環境」に対する意識がまだ十分とはいえませんが、新たな投資の重要な要素であることは間違いありません。
- 4 新たな販路を求めて、これまでになかった挑戦をしてみませんか。海外への販路拡大や異業種交流、異分野や新デザインへの挑戦など、新ビジネスの支援を強化します。

今回の大不況への対応は、それぞれの企業でそれぞれ大変なご努力をいただいておりますが、同じ業種、業態でも各企業ごとにそれぞれの会社のもつ事情が異なりその対応も千差万別です。それらに対応するため、センターの職員、コーディネーターもフル稼働し、一刻も早くこの危機を脱するよう努力してまいりますので、今年もよろしくおしいたします。



目次

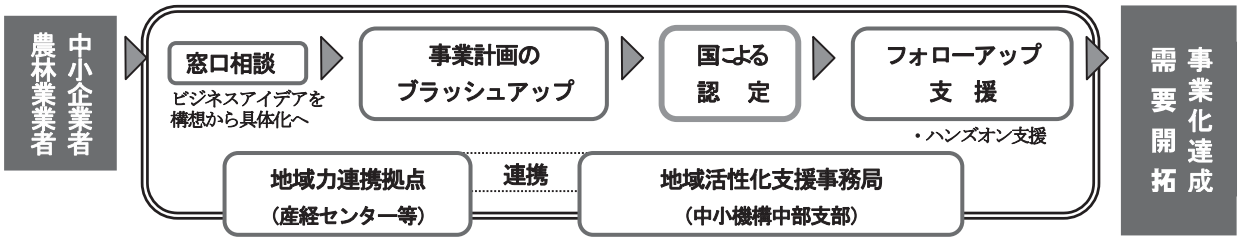
年頭のご挨拶	1	受発注情報	8
農林業と商工業を結び、新事業をカタチに！農商工連携 (農商工連携フォーラム・農商工連携ファンド)	2	『広域商談会2009』大垣で開催！参加中小企業募集	9
「2008中国国際工業博覧会」出展報告	3	セミナー「自社ブランド商品開発講座」	9
資金繰り支援に万全を期します！（中小企業庁）	4	売りたい・買いたい（遊休設備の紹介・あっせん）	9
緊急経済対策として県制度融資を拡充（岐阜県）	4	小口輸入ビジネスセミナー	10
岐阜県の緊急雇用対策	5	第4回海外ビジネス人材育成塾	10
岐阜県の景況調査結果	5	しごと発見フェア in なごや	10
平成21年度モノづくりセンターコーディネーター		セミナー『儲かる企業になる為のIT経営実感』	11
地域力連携拠点応援コーディネーター 募集	6	東京ミッドタウンで、岐阜県の魅力満載の企画販売展開催！	11
平成20年度第3回「岐阜県地域活性化ファンド事業費助成金」		TAKUMI 工房からのお知らせ	11
助成対象事業を公募	7	産経センター 共通申込書	12
アドバイザー派遣事業のご案内	7	工業統計調査 協力のお願い（経済産業省）	12

「産経センターニュース」は隔月発行です。(次回発行は3月予定)

農林業と商工業を結び、新事業をカタチに! 地域の活力!農商工連携

中小企業者と農林漁業者の方が連携し、新商品や新サービスの開発等に取り組む事業者を総合的に支援する「農商工等連携促進法」が平成20年7月21日に施行されました。

中小企業者と農林漁業者の方が、お互いの経営資源を持ち寄り、新商品の開発等に取り組む事業計画を作成し、国の認定を受ければ、新商品・新サービス等の開発・事業化を行うための補助金や低利融資、信用保証などの支援を受けていただくことができます。



農商工連携フォーラム（『飛騨・美濃じまん』を生み出す農商工連携）を開催

平成20年12月22日、県内外の先進的取組や農商工連携施策等を紹介することにより、岐阜県における農商工連携の機運の醸成を図るとともに、農商工連携による取組を促進することを目的として、東海農政局、中部経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構中部支部、岐阜県及び当センターの共催で、農商工連携フォーラムを開催いたしました。



フォーラム開会にあたり、古田肇岐阜県知事が「農商工連携推進にかかる『知事宣言』」をし、今回、愛知、岐阜、三重の東海3県下で、新たに事業計画を認定された8件（うち、岐阜県4件）について、東海農政局及び中部経済産業局から、「事業計画認定書」が交付されました。

また、関満博一橋大学大学院商学研究科教授の「地域ブランド戦略と農商工連携」と題した基調講演の後、県内外で先進的に取り組まれている方々をパネリストに迎え、その取組や連携策の工夫、今後の展望などについて意見がかわされました。

農林水産業者、中小企業者、関係機関等約200名の参加者からは、「地域の農産物・特産品を活かした、新しい事業を展開し、地域を盛り上げていくうえで、大いに参考になった」等の声が寄せられました。

岐阜県内の「農商工等連携事業計画」認定事例

事業名	地域	事業者名 (上段：中小企業者 下段：農林漁業者)
低温蒸気加熱乾燥によるドライ野菜缶詰の製造販売事業	羽島市	株式会社エフ・ジー、株式会社キング印刷紙工 有限会社野菜クラブ千葉
円空芋の親芋を活用した里芋焼酎の製造販売事業	関市	有限会社亀山酒店 間宮 勝
鶏糞とおからを活用した完全発酵有機肥料の製造販売事業	郡上市	株式会社わかば 有限会社和田ファーム
特定農産物向け高性能土壌改良材の製造・販売事業	中津川市	安保常勝、株式会社エムスタイル 足立正美、有限会社中日本ファームズ

地域力連携拠点「応援コーディネーター」がご相談を承ります！
 問い合わせ先：財団法人岐阜県産業経済振興センター 地域力連携拠点
 電話 058 277 1084 E-mail : kyoten@gpc.pref.gifu.jp

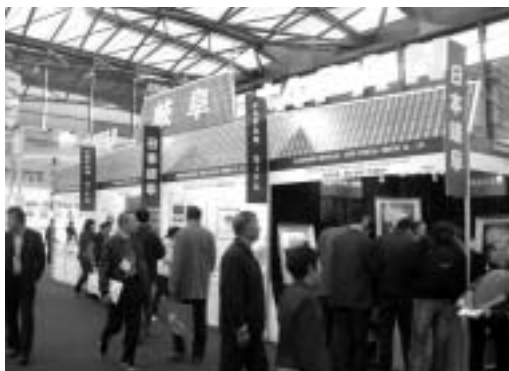
「飛騨・美濃じまん」を育成する取組等を支援する「岐阜県農商工連携ファンド」を創設
 岐阜県では、農林漁業と商工業の連携の推進による地域の活性化を図るため、当センターに「岐阜県農商工連携ファンド」を創設し、事業をスタートします。農林漁業者と中小企業者が連携し、互いの経営資源を活用して行う新商品の開発や販路開拓の取り組みに対し助成を行います。
 交付要項等詳細は、決定次第当センターホームページ等でお知らせします。

「2008中国国際工業博覧会」に岐阜県企業が出展 古田知事、玉田県議会議長も激励に訪問

平成20年11月4日(火)～8日(土)、中国・上海市で「2008中国国際工業博覧会」が開催されました。この展示会は、中国最大級の国際工業製品展で、7つのテーマパビリオンから構成。今年は、中国国内外から1,816社が出展(内、海外からは24の国と地域から473社が出展)しました。当センターでは、中国ビジネス展開支援のため、毎年連続して「工業自動化パビリオン」に岐阜県ブースを設営して県内企業に提供しており、今年は、4社(華陽技研工業(株)、(株)セントラルファインツール、大和工業(株)、(株)ツキオカ)の県内企業にご参加いただきました。その他にも「環境パビリオン」には2社(イビデン(株)、(株)TYK)の県内企業が出展され、今年の展示会には、合計6社の岐阜県企業が自社の優れた技術を紹介し、中国はじめ海外の企業と積極的な商談を行いました。

11月5日(水)には、中国訪問中の古田知事、玉田県議会議長が来訪され、各岐阜県企業の出展ブースを一つ一つ訪問して関係者を激励されました。各社のブースでは、今回の出展の手応えや、中国ビジネス展開の現状や今後の計画等に熱心に耳を傾けられ、「中国では長期的に見て、環境対策や省エネルギーなどの技術が不可欠。ビジネスチャンスをつくる上で役立つことはやっていきたい。」と感想を述べておられました。

海外取引担当では、このような出展事業の他、セミナー、貿易実務研修、海外ビジネス個別相談会、海外のビジネス環境調査ツアー等の事業を実施し、県内企業の海外への事業展開を支援しています。是非、ご活用下さい。



問い合わせ先：地域産業支援センター 企業支援部 海外取引担当 小島、高橋
電話 058 277 1097 E-mail : kaigai@gpc.pref.gifu.jp

中国・アセアンビジネス個別相談会

= 参加費無料 =

中国、アセアンの経済事情に精通した専門家を招き、輸出入取引、投資、技術提携等さまざまな海外ビジネスに関する相談に個別にアドバイスします。

中国、アセアンへのビジネス展開をご検討中の方、何かお困りの方、この機会を是非ご活用ください。

< 中国ビジネス個別相談会 >

時期：平成21年1月30日(金) 会場：県民ふれあい会館4階 408会議室
アドバイザー：太田光雄氏(中小企業基盤整備機構の国際化支援アドバイザー)

< アセアンビジネス個別相談会 >

時期：平成21年2月26日(木) 会場：県民ふれあい会館4階 408会議室
アドバイザー：小宮山大陽氏(中小企業基盤整備機構の国際化支援アドバイザー)

利用条件：県内中小企業の方

定員：各回3社(先着順) 1社あたりの相談時間は約80分です。(予約制)

申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください。(ホームページからも申し込みます)

問い合わせ先：地域産業支援センター 企業支援部 海外取引担当 小島、高橋
電話 058 277 1097 E-mail : kaigai@gpc.pref.gifu.jp

中小企業の皆さんへ

中小企業庁

中小・小規模企業を全力をあげて応援します！

資金繰り支援に万全を期します！

緊急保証の対象業種を600超に拡大しました。

- ・緊急保証制度は、信用保証協会の100%保証です。責任共有制度の適用はありません。
- ・対象業種の方は、一般保証8千万円に加えて、別枠で8千万円（担保がある方は、一般保証2億円に加えて、別枠で2億円）までの保証を利用できます。

対象業種は、中小企業庁ホームページ（<http://www.chusho.meti.go.jp>）でご確認ください。

セーフティネット貸付は業種を問わず利用可能です。

- ・全業種の方が、4億8千万円（中小企業の方）
4千8百万円（小規模企業の方）まで利用できます。
- ・特に業況の厳しい方に対する金利の引き下げも行う予定です。
- ・特別貸付は、(株)日本政策金融公庫や沖縄振興開発金融公庫に加え、(株)商工組合中央金庫でも行う予定です。

問い合わせ先：経済産業省 中部経済産業局 産業部 中小企業課 電話(052)951 2748(直通)

中小企業者に対する緊急経済対策として県制度融資を拡充します

経済状況がより一層深刻さを増す中、厳しい経営環境におかれた中小企業者の資金繰りの改善を図るため、緊急経済対策として「岐阜県中小企業資金融資制度（県制度融資）」を拡充します。

「経済変動対策資金」の融資利率の引下げ（現行）年1.4%（改定後）年1.3%

制度融資全資金を対象に、信用保証料率区分（注1）の高い中小企業者の料率を0.1%引下げ

（注1）信用保証料率区分：中小企業者の経営状況等に応じて9段階に区分されており、

今回の引下げの対象は、1～4区分に該当する事業者とします。

セーフティネット保証5号認定（注2）を受けた中小企業者のうち、特定の資金（返済ゆったり資金、中小企業再生支援資金、ぎふ無担保スピード資金）の信用保証料率の引下げ

（現行）0.9%（改定後）0.7%

（注2）セーフティネット保証5号認定は、業況の悪化している業種に属する中小企業者を支援するための国の保証制度であり、平成20年12月10日現在698業種が指定されています。

返済ゆったり資金（借換資金）の融資条件の緩和

運転資金（現行）7年以内（新設）7年超10年以内

地球環境の保全・改善を図るための施設設備の整備に対する支援として、経営合理化資金に

「新エネルギー等支援枠」を創設

～ は、平成20年12月18日から平成21年2月末日までに保証受付されたもので、平成21年3月末日までに融資実行されたものについて実施。

、については、平成20年12月1日から期間を特定せず実施。

詳しくは、岐阜県産業労働観光部中小企業課ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11363/youushi/index.htm>

～融資のお申込み・ご相談は～

県制度融資取扱金融機関の県内店舗で受け付けています。手続き方法は金融機関所定です。

なお、お申込みの際は、金融機関及び県信用保証協会の審査があり、ご希望に添えない場合もあります。

問い合わせ先：岐阜県産業労働観光部 中小企業課 資金融資担当

電話(058)272 1111 内線3065・3066

離職者等相談窓口を設置 岐阜県緊急雇用対策

岐阜県では、景気減退に伴う雇用情勢の悪化を受け、平成20年12月8日、古田肇知事を本部長とする「緊急雇用対策本部」を設置するとともに、離職者などの雇用支援に向けて同日、県庁や県内各振興局や当センターに相談窓口を開設しました。相談者からの仕事上、生活上の様々な相談を丁寧に受け、内容に応じてハローワーク、市町村等の関係機関と連携して対応しています。

また、平成20年12月県議会において追加上程された緊急雇用対策として、当センター人材チャレンジセンターの就労支援機能を強化するため、相談員等を新たに配置するなどの対策を実施してまいります。

【産経センター相談窓口】

就労関係：人材チャレンジセンター 電話(058)278 1149(月～金 10:00～19:00)

経営関係：モノづくりセンター 電話(058)277 1080(月～金 8:30～17:15(12:15～13:00は除く))

岐阜県の景況調査結果

概況：原材料仕入価格の低下というプラス要因はあるものの輸出を中心に売上高が低下し、採算も更に悪化して景況感は過去最低水準まで低下。

【2008年10 - 12月期実績】

景況DIは5期連続でさらに低下。

売上高DI、輸出向け売上高DIはいずれも2期ぶりに低下。

生産量DIは9期連続で低下、受注量DIは5期連続で低下。

在庫量DIは2期連続で低下。

原材料仕入価格DIは3期ぶりに低下したものの、製品販売価格DIも同様に低下。

売上の減少もあり採算DIは5期連続の低下。

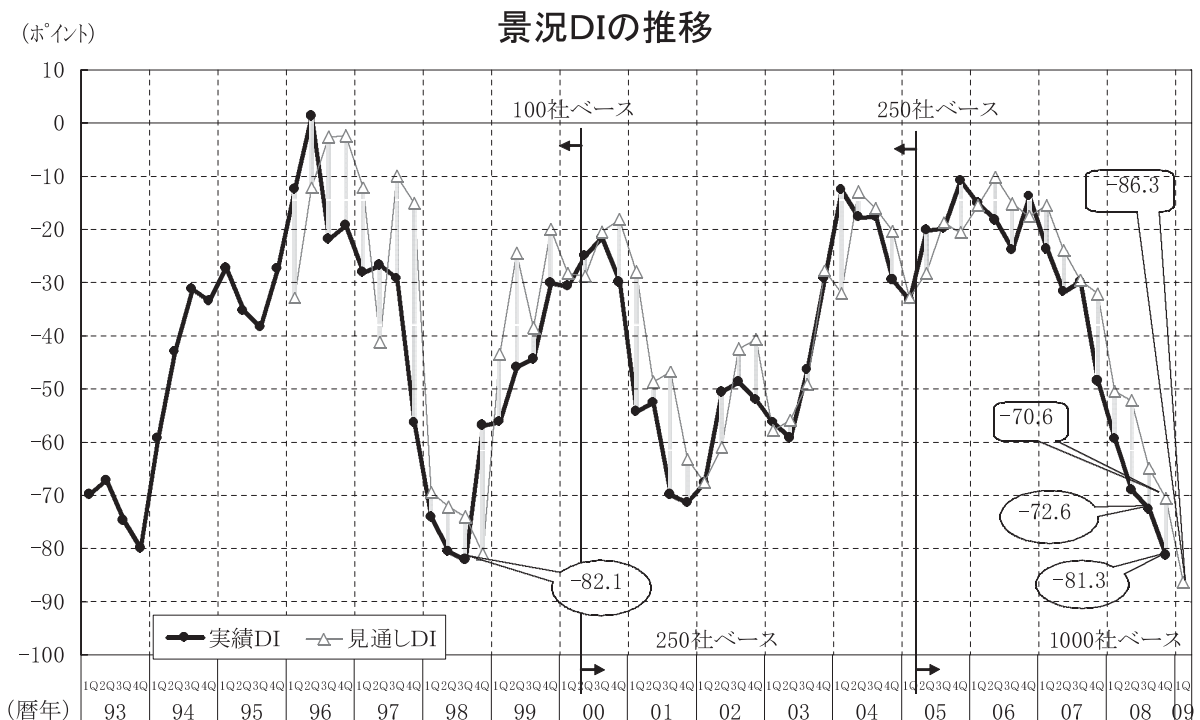
資金繰りDIは6期連続悪化、借入れ難易感DIは5期連続悪化。

設備投資実施DIは横ばい、設備投資意欲DIは8期連続低下。

雇用DIは3期連続で上昇し、20期(5年)ぶりに「過剰」超過。

【2009年1 - 3月期見通し】

景況DIは製造業、非製造業ともに更なる低下を予想している。



募集

平成21年度

モノづくりセンターコーディネーター
地域力連携拠点応援コーディネーター

(財)岐阜県産業経済振興センターでは、岐阜県内の製造業を中心とした支援、産業振興を目的とした「モノづくりセンター」を設置し、「モノづくり支援にかかるコーディネーター」および「地域力連携拠点応援コーディネーター」を配置して、県内中小企業等へお伺いし、経営面、技術面での各種支援、販路開拓・拡大、金融相談等に対応しております。

さて、(財)岐阜県産業経済振興センターでは、上記支援活動を実施して頂く、平成21年度「モノづくりセンターコーディネーター」および「地域力連携拠点応援コーディネーター」を公募します。中小企業の事業や経営実態に精通し、岐阜県内中小企業への支援に熱意のある方のご応募をお待ちしています。

募集概要

【募集内容】『コーディネーター』

民間企業などの経営部門、営業部門、販売部門または技術部門における実務経験や、金融機関の審査・融資部門における実務経験、デザイナーとしての実務経験、企業間や産学官等の連携支援等の実務経験を活かし、岐阜県内産業振興のために、県内の中小企業の抱える諸問題等への対応等を行うコーディネーター。

自ら訪問先企業を開拓して御用聞き等に訪問可能であり、また企業からの相談等に対して迅速に対応・解決できる方を募集します。

【募集区分】

モノづくりセンター コーディネーター	経営担当	中小企業の経営診断や経営改善に向けたアドバイス・相談対応等を担当
	技術担当	中小企業の工業技術評価、情報化支援、知的財産の活用、生産工程改善に向けたアドバイス等。技術開発、商品開発等における異業種や産学官のコーディネートを担当
	販売促進担当	中小企業の販路開拓支援、受注開拓のための斡旋紹介、市場情報の提供等を担当
	金融担当	中小企業の資金調達に関する相談対応等を担当
	デザイン担当	デザイン分野の専門家として、顧客ニーズを的確に踏まえたデザイン開発や、開発した商品の販路開拓支援等を担当
地域力連携拠点 応援コーディネーター	地域連携担当	地域力連携拠点応援コーディネーターとして、企業間や、企業と公的機関・公的支援策との連携支援を担当

【採用予定人数】 上記区分全体で十数名

【主な活動内容】

モノづくりセンターにおいて、上記募集区分に対応した企業支援業務に従事していただきます。県内中小企業への出張訪問（自ら積極的に訪問先企業を開拓し、公的支援事業等 PR、御用聞き、相談への対応等）各種相談窓口対応が主な内容となります。

【勤務条件等】 勤務日数：2日/週または3日/週 一日の勤務時間：9:30～16:00
報酬：22,000円/日

【採用期間】 平成21年4月1日～平成22年3月31日（1年間）

【応募手続き等】 「履歴書」と「小論文」を下記送付先に郵送（簡易書留）してください。

〒500 8505 岐阜市藪田南5 14 53 県民ふれあい会館10階
(財)岐阜県産業経済振興センター モノづくりセンター 宛

【募集受付期間】 平成21年1月15日（木）～平成21年1月30日（金）【必着】

詳細は「募集要領」をご確認ください。

「募集要領」及び「履歴書」様式は、(財)岐阜県産業経済振興センターホームページからダウンロードしてください。（トップページ（<http://www.gpc.pref.gifu.jp>）「トピックス」から）

採用の内定は、2月下旬以降の予定です。

問い合わせ先：モノづくりセンター 亀山・野村

電話(058)277 1093 E-mail: monodukuri@gpc.pref.gifu.jp

平成20年度 第3回 「岐阜県地域活性化ファンド事業費助成金」助成対象事業の公募 ～ 地域資源を活用した取組に対して助成 ～

当センターでは、「岐阜県地域活性化ファンド事業費助成金」助成対象事業を公募しています。

歴史・自然・文化を活かした観光産業の発展と地場産業のブランド力の向上、さらに地域資源を活用したまちづくり、新しいビジネスの創出・成長の実現のための支援策として、基金（岐阜県地域活性化ファンド）を創設し、その運用益で地域資源を活用した創業・経営革新につながる多様な取組に対して助成します。

助成金交付の対象となる要件、応募手続等詳細については、当センターホームページをご覧ください。

公募期間：平成20年12月15日（月）～平成21年1月30日（金）

応募方法：助成金交付要領に定める所定の助成金交付申請書及び関係書類を2部（うち1部はコピーで可）提出してください。

助成金交付申請書様式、助成金交付要領等は、当センターホームページからダウンロードできます。<http://www.gpc.pref.gifu.jp/sansin/fund/h20/index.html>

なお、助成金申請を希望される場合は、事前に下記問い合わせ先にご相談ください。

審査及び交付決定

専門家からなる審査委員会で審査を行い、助成金交付の採択について適否を判断します。

問い合わせ（相談）及び申請書提出先：地域産業支援センター 地域振興部 まちづくり担当

電話 058 277 1083

省エネルギーに取り組まれる中小企業の皆様へ ～ アドバイザー派遣事業をご利用下さい～

モノづくりセンターでは、最近の経済情勢悪化への対応として、経費削減に取り組まれる中小企業の皆様に支援するため、省エネルギー問題を専門とするアドバイザーを紹介、派遣しております。是非ご利用いただきますよう、ご案内します。

【アドバイザー派遣の事例】

エネルギー費用削減やエネルギーの効率的な使用等をアドバイスします。

設備上の問題点を見だし、経済性を考慮した改善策を提案します。

気づきにくいムダを探し出し、対応方法をアドバイスします。

派遣費用の3分の2はセンターが負担し、企業の負担は3分の1です。

企業負担額は、1回あたり、9,000円と支援企業の事業所までのアドバイザーの交通費の3分の1を加算した金額です。

1企業が1回あたりに提出できる支援依頼の日数は、最大で5日です。

なお、必要に応じ、5日までの追加支援を受けることができます。

1企業に対し、引き続きアドバイザーを派遣する場合、2カ年度を限度とします。

ただし、2カ年度の支援日数の合計が20日を超えなかった場合には、20日から支援日数を差し引いた残りの日数の支援を受けることができます。

詳細については、「平成20年度アドバイザー派遣事業実施要領」（当センター ホームページ

<http://www.gpc.pref.gifu.jp/sien/h20/youryou.html>）をご覧ください。

問い合わせ・申し込み先：モノづくりセンター 事業推進部 お客様担当 平工

電話 058 277 1080 E-mail: monodukuri@gpc.pref.gifu.jp

ホームページの「受発注あっせん情報」では、最新情報を提供しています。http://www.gpc.pref.gifu.jp

受 発 注 情 報

受注 下記の企業から受注の申込がありますので、発注をご希望の方は下請取引担当まで申し出てください。

番号 地区	資本金 従業員数	加工内容	受注余力機種・特記事項	主力生産品目
305 岐阜	個人 2人	縫製加工	本縫い・ロック・ギャザー取りミシン 【特徴】材料：綿・毛 等	婦人服（ジャケット・ブラウス・フォーマル）
307 西濃	1,000万円 20人	射出成形	射出成形機 450t～80t 以下15台 【特徴】材料・成形・加工・組立・梱包・出荷（24H）	自動車・家電部品、雑貨品
270 中濃	個人 4人	軽作業・手作業	作業台、エアー配管 等	水栓バルブ組付・手作業
276 岐阜	個人 2人	機械加工	立MC（30）、立フライス盤（1）、横フライス盤（1）旋盤（6尺）等 【特徴】・MC加工が主体 ・小部品、単品もOK ・親子2人での作業	産業用機械部品等
261 岐阜	300万円 6人	機械加工	立マシニングセンター V655/60 1500×650×650 1台、立マシニングセンター MTV515N 1050×510×560 1台、立マシニングセンター VTC200C 1950×510×510 1台、立マシニングセンター EV450-2APC 500×450（2バレー）1台、NCフライス盤 320×700 1台、平面研削盤 600×300 1台、立・横フライス盤 3台 【特徴】材質：SS、アルミ、鋳物、SUS等	各種専用機部品、治工具、アルミダイカスト部品
274 岐阜	300万円 8人	機械加工	立マシニングセンター V-515/40N 1050×510×560 1台、立マシニングセンター FJV250 1020×510×460 1台、立マシニングセンター VCN410B 762×410×510 1台、複合旋盤 INTEGREGX200 580×160×1045 加工径 250 1台、トラック 2t 1台、走行クレーン 1t、0.5t 各1台 【特徴】材質：鉄、FC、AL、SUS等	各種専用機部品、オートバイカスタム部品
267 中濃	個人 4人	機械加工	NC旋盤 30-120 【特徴】鉄物主体、数物希望（シャフト物可能）	自動車部品・機械部品・工具部品等
243 岐阜	個人 2人	機械加工	旋盤 6尺 2台、立フライス盤 #3 1台、ボール盤 1台、ガス溶接機 1台、丸鋸盤 1台、多軸タッピングマシン 1台 【特徴】取扱材質：S55C、SKD11	各種専用機部品
263 西濃	個人 2人	製缶、機械加工	立フライス盤、ラジアルボール盤、卓上ボール盤、型鋼切断機、アーク溶接機、CO2自動溶接機、TIG溶接機、天上クレーン、油圧プレス 200t 【特徴】厚物6～50mmの製缶・溶接・機械加工	建設機械部品、金型部品
272 岐阜	個人 3人	溶接加工	CO2半自動溶接 180A・350A 4台、アーク溶接機 180A 1台、アルゴン溶接機 200A 1台、トラック 4T 1台、クレーン 2.8t 1台、フォークリフト 1t 1台	工作機械部品等箱物の溶接加工
264 西濃	個人 2人	溶接・ロー付け加工	ロボットCO2半自動溶接機 300A 2台、ロボットCO2半自動溶接機 200A 2台、TIG溶接機 300KVA 2台、MIG溶接機 300KVA 2台、ロー付け設備 1台	電機部品、自動車部品
262 岐阜	1,000万円 8人	製缶・溶接加工	3本ロール 2000 1台、4本ロール 2000 1台、シャーリングマシン 13×2400 1台、シャーリングマシン 6×1200 1台、CO2溶接機 350A 3台、バンドソー 250まで 1台、パワープレス 100t 1台、旋盤 1200×2000 1台、旋盤 1100×1000 1台、旋盤 1500×2000 1台 【特徴】大物部品の旋盤加工のみも可能	コンクリートパイル先端金具、各種製缶・溶接品
271 岐阜	3,600万円 90人	板金溶接	プレス、溶接機、切断機、木製建具用設備等 必要設備一式 【特徴】ビル用アルミサッシ製造、木製建具製造	アルミサッシ等（金属製・木製建具類）
268 岐阜	1,000万円 23人	プレス加工	各種プレス 300t以下×11、順送プレス 300t 溶接ロボット 等 【特徴】中物から小物までのプレス加工から溶接組付	自動車部品のプレス・溶接・組立
251 西濃	300万円 11人	研削加工等	NC研削盤 単能盤 ペンチレース 万能研削盤 ドリル研削盤	超硬ドリルの研磨 水栓蛇口の組付
69 西濃	500万円 10人	プリント基板の穴開け～ソルダー印刷、スクリーン印刷及びプレス加工、Vカット～導通検査まで。	NCルーター、Vカット機 4台、NCボール盤、ボール盤 5台、油圧プレス150t、35tシルクスクリーン印刷機 5台 【特徴】プリント基板の穴開け、Vカット加工、スクリーン印刷加工得意	プリント基板
317 西濃	1,000万円 55人	真空成型	真空成型機 10台 三次元CAD 2台 【特徴】ISO14001及び各社グリーン調達認証取得	電子部品・自動車部品・精密部品用トレイ
259 西濃	個人 6人	軽作業（手作業）	作業台 リフト	軽作業（手作業）

上記以外にも受・発注案件がきておりますので、お問い合わせください。また、すでにあっせん済になっている場合もありますので、ご了承ください。なお、センターの取引に関する紹介案件につきましては、あっせんだけです。書面交付など十分当事者間で話し合いくださるようお願いいたします。

問い合わせ先：地域産業支援センター 企業支援部 下請取引担当 電話 058 277 1092 E-mail: kigyoo@gpc.pref.gifu.jp

『広域商談会ぎふ2009』大垣で開催！ 参加中小企業募集 = 参加費無料 =

県内中小企業の方を対象に、新規取引先の開拓を目的とした商談会を次のとおり開催します。

開催日時：平成21年2月19日（木） 13：00～17：00

開催会場：大垣フォーラムホテル 旭光の間（大垣市万石2丁目 電話(0584)81 4171）

参加親企業の「発注条件一覧」及び「受注参加申込書」は、当センター・ホームページ又はメールマガジンで確認してください。（1月中旬以降に公開します。）

なお、FAX送信をご希望の方は下記までご連絡ください。

申し込み・問い合わせ先：地域産業支援センター 企業支援部 下請取引担当
電話 058 277 1092 FAX 058 273 5961

セミナー「自社ブランド商品開発講座」 = 参加費無料 =

「自社オリジナル商品の開発・販売」を希望する企業を対象に、県内企業とコラボレーション実績のあるプロダクトデザイナーと、実際に自社ブランド商品の開発・販売にトライしている陶磁器メーカーから、それぞれの立場で自社ブランドの考え方、取り組み、苦労話を紹介し、ブランディング構築の参考になる講座を開催します。

日時：平成21年3月5日（木） 13：30～16：00

会場：県民ふれあい会館3階 301中会議室

内容：いま市場が求める商品とは

デザインの有効な活用方法及び必要経費

オリジナル商品開発の経緯。立ち上げたメリット・苦労話及び今後の展望 など

講師：井藤隆志氏（プロダクトデザイナー 大同工業大学准教授）

児玉谷英剛氏（小田陶器株式会社 常務取締役営業統括部長）

対象：県内中小企業経営者、幹部社員など

定員：50名（先着順としますが、希望者多数の場合は1社1名とさせていただきます。）

申込：最終ページの共通申込書をご利用ください。（メールからの申込も可能です。）

詳細は、デザインセンターホームページ（<http://www.oribe-dc.jp/>）をご覧ください。

問い合わせ先：デザインセンター デザイン事業部 商品開発担当 荒川、杉山

電話 058 277 1081 FAX 058 277 1082 E-mail oribe@gpc.pref.gifu.jp

売りたいし！買いたいし！

- 遊休設備の紹介・あっせん -

最新情報はホームページでご確認いただけます。<http://www.gpc.pref.gifu.jp/list.asp>

売りたいし！

整理番号	設備名	メーカー	形式・能力	製造年	希望価格	付属品等	消費税	運搬費用	台数
B 645	ジョークラッシャー	川崎重工(株)	KD 4232G	平成10年4月 (未使用)	応談		税別	買主	1機
B 646	工場顕微鏡	ニコン インステック	MM 11B	1990年2月購入	応談		税別	買主	1台
B 647	LANケーブルアナライザー	FLUKE	DSP 4000	1990年8月	応談可		税別	買主	1式

買いたいし！

整理番号	設備名	メーカー	形式・能力	製造年	希望価格	付属品等	消費税	運搬費用	台数
A 643	普通旋盤	不問	6尺以下	不問	応談	逆爪希望	応談	買主	1台
A 644	コンボ	不問	総重量1t以下	不問	応談		応談	買主	1台

商談等は当事者間で行っていただきます。また、取引に関する内容・トラブル等について当センターは一切関与しませんのでご承知ください。

問い合わせ先：地域産業支援センター 地域振興部 設備導入担当 電話 058 277 1091

小口輸入ビジネスセミナー = 参加費無料 =

国際物流の迅速化、インターネットの普及など、輸入ビジネスに参入しやすい環境が整ってきており、地方においても、小口輸入を通じてあらたなビジネスチャンスを開拓する事業者や、独立開業する起業家が増加しています。また、企業にとっては、輸入ビジネスに参入することは、昨今の急激な円高を逆にチャンスに変えられる可能性があります。

本セミナーでは、小口輸入の始め方など基礎的なことと、実際に小口輸入で起業された方の体験談から成功の秘訣を学ぶことができます。



芝田政之氏



小森山國夫氏

日時：平成21年1月15日（木） 13：30～17：00
会場：県民ふれあい会館14階 展望レセプションルーム

- 内容：
 <第1部> 演題：『輸入を通じた起業、事業拡大、ビジネス活性化のために』
 ～小口輸入の始め方、海外の新規取引先発掘から契約締結の留意点まで～
 講師：ミプロ貿易投資アドバイザー 芝田政之氏
 <第2部> 講演：『小口輸入ビジネスの起業家体験談、輸入品の効果的な国内販売戦略について』
 ～輸入品を通じた起業と国内販売経験を踏まえて～
 講師：トレードウィンド西日本輸入品小売業組合理事長 小森山國夫氏

対象：輸入関連の新規事業に取り組みようとする中小企業者、輸入ビジネスを学びたい担当者、個人で輸入ビジネスを起業したい方 等

定員：40名（先着順）

申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください。（ホームページからも申し込めます）

問い合わせ先：地域産業支援センター 企業支援部 海外取引担当 高橋、小島
 電話(058)277 1097 E-mail: kaigai@gpc.pref.gifu.jp

～第4回海外ビジネス人材育成塾～ 「輸出入船積実務研修（基礎編）」受講者募集

海外ビジネスを担う人材育成のため、県内企業関係者を対象に海外取引に必要な実務やノウハウを勉強していただく研修『海外ビジネス人材育成塾』を開催します。

研修は「輸出入船積実務研修（基礎編）」と題し、海外取引に不可欠な“船積実務の基礎”を実務経験豊かな講師がわかりやすく講義します。

初心者の方、新規採用予定者、もう一度基礎から船積実務を学びたい方に最適です。この機会に是非ご参加ください。

開催日時：平成21年2月27日（金） 3月4日（水） 6日（金） 13：30～18：30（計15時間）

会場：県民ふれあい会館4階 401会議室

研修内容：船積業務の流れ、船積書類の作成演習 等

講師：貿易実務経験豊富な講師

対象：県内企業の方、県内にお住まいの方 定員：24名（先着順）

費用：7,500円（テキスト代含む）

申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください。（ホームページからも申し込めます）

問い合わせ先：地域産業支援センター 企業支援部 海外取引担当 高橋、小島
 電話(058)277 1097 E-mail: kaigai@gpc.pref.gifu.jp

しごと発見フェア in なごや ～名古屋で初開催！！～

県外へ進学・就職している若年者に県内企業の魅力を感じてもらい、UIターン就職を促進させることを目的に、愛知県（名古屋市）において合同企業説明会「しごと発見フェア in なごや」を開催します。

県内への就職をジンチャレ！が強力にサポートします！

日時：平成21年2月19日（木） 14：00～18：00

場所：名古屋国際会議場イベントホール（名古屋市熱田区熱田西町1番1号）

対象者：若年求職者、学生（09卒、10卒予定者）の400名を予定

内容：未経験者積極採用の地元企業60社による個別ブース 他

その他：入場無料、予約不要、入退場自由

問い合わせ先：人材チャレンジセンター（ジンチャレ！） 電話(0120)89 1149

セミナー『儲かる企業になる為のIT経営実感』 =参加費無料=

IT経営と言われて久しいですが、NPO法人ITコーディネーター協会の「1日経営者研修」を基本に、セミナー参加者にIT経営の為の事例体験をしていただき、IT経営を実感いただこうと思います。

日時：平成21年2月20日（金） 13:30～15:30

会場：県民ふれあい会館10階 産経センターIT研修室

主な内容：モデル企業の『経営戦略企画書（概要）』及び『IT経営企画書（概要）』を課題1～10の課題を通じさまざまなツールや手法を使用して策定していくプロセスを疑似体験していただき、IT経営を実感。

講師：丹羽 章（モノづくりセンター コーディネーター）

対象：中小企業経営者、幹部社員など 定員：20名（先着順）

申込締切：平成21年2月6日（金）

申込方法：最終ページの共通申込書を利用ください。（ホームページからも申込できます）

問い合わせ先：モノづくりセンター事業推進部お客様担当 野村、丹羽

電話 058 277 1080 FAX(058)273 5961 E-mail: monodukuri@gpc.pref.gifu.jp

東京ミッドタウンで、岐阜県の魅力満載の企画販売展開催！

岐阜県のデザイン性の高い地場産業製品や自慢の食品を集めた企画販売展『岐阜展』を、多くの方で賑わう話題のスポット「東京ミッドタウン」にあるインテリアライフスタイルショップ「THE COVER NIPPON（ジカパーニッポン）」にて開催します。今回で2回目（前回：平成20年2月開催）となる『岐阜展』では、地場産業製品や食品の展示販売だけでなく、観光情報も織り交ぜて岐阜県の魅力を結集し、岐阜ブランドをトータルに国内外に向け発信します。

会場：THE COVER NIPPON（ジカパーニッポン）

東京都港区赤坂9-7-3 東京ミッドタウンガレリア3階

開催期間：平成21年1月2日（金）～1月31日（土） 午前11時から午後9時まで

出品

産業 製品 6社	(有)大橋量器(枅・大垣市) (株)カネコ小兵製陶所(陶磁器・土岐市) (株)北正(刃物・関市) (有)秀峰(陶磁器・土岐市) 古川紙工(株)和紙小物・美濃市) (有)松澤漆器店(飛騨春慶・高山市)
食品 7社	(有)井之廣製菓舗(煎餅・飛騨市) (株)パストール(カレー・下呂市) (有)飛騨山椒(山椒・高山市) (株)飛騨唐辛工房(唐辛子製品・高山市) (株)飛騨ハム(カレー・高山市) 平野醸造(資)酒・郡上市) マルコ醸造(株)味噌・恵那市)

主催：メイド・イン・ジャパン・プロジェクト(株)

共催：岐阜県

協力：(財)岐阜県産業経済振興センターデザインセンター

TAKUMI 工房(JR 岐阜駅隣接・アクティブG3階)からのお知らせ

「Made in SEKI Japan フェア」

関市で製作された海外シェフも愛用する包丁をはじめ、キッチンウェアなどを展示・販売します。

開催期間 平成21年1月21日（水）～2月17日（火） 営業時間 10:00～19:00

開催場所 岐阜匠（地場産品をセレクトしたアンテナショップ）

「第8回国際陶磁器展美濃デザイン部門より

happy new CERAMICS ～デザインへの挑戦～」（入場無料）

「第8回国際陶磁器展美濃」デザイン部門で入賞、入選作家による作品展です。美濃から発信された斬新で個性豊かなデザインの新春にふさわしい新しい世代の器等が展示・販売されます。

開催期間 平成21年1月3日（土）～1月21日（水）10:00～19:00（最終日は17:00まで）

開催場所 デザインギャラリー

問い合わせ先：デザインセンター TAKUMI 工房事業部 電話(058)269 3188

TAKUMI 工房事業部 事務室は、平成21年1月11日（日）からアクティブG2階 アクティブG 運営室内へ移転します。

産経センター共通申込書

送信先：FAX(058)273 5961または(058)277 1095

希望するイベント等項目に 印を記入してください。(複数可)

印	イベント等項目	日時/会場
	中国ビジネス個別相談会 担当：地域産業支援センター 海外取引担当	21 .1/30 (予約制) 県民ふれあい会館 408会議室
	アセアンビジネス個別相談会 担当：地域産業支援センター 海外取引担当	21 2/26 (予約制) 県民ふれあい会館 408会議室
	小口輸入ビジネスセミナー 担当：地域産業支援センター 海外取引担当	21 .1/15 (予約制) 県民ふれあい会館 展望レセプションルーム
	第4回海外ビジネス人材育成塾 担当：地域産業支援センター 海外取引担当	21 2/27,3/4,6 13:30~18:30 県民ふれあい会館 401会議室
	セミナー『儲かる企業になる為のIT経営実感』 担当：モノづくりセンター	21 2/20 13:30~15:30 産経センター IT研修室
	セミナー「自社ブランド商品開発講座」 【送信先 FAX:(058)277 1082】 担当：デザインセンター	21 3/5 13:30~16:00 県民ふれあい会館 301中会議室

企業名			業種		
所在地	(〒 -)				
氏名			役職		
電話	() -	F A X	() -		
E-mail アドレス	・無料メールマガジンを(希望する・希望しない) 印を記入してください。 @				
通信欄 (ご自由に 記入して ください)					

産経センターメールマガジンをご利用ください(無料)

- ・「産経センターニュース」の内容や国・県や関係団体などのお知らせを掲載したメールマガジンを月2回配信しています。また、企業の受発注情報に特化した「受発注版」も配信しています。
- ・お申し込みは、当センターのホームページ(トップページ上段の「メールマガジン」)から登録をお願いします。問い合わせ先：戦略企画本部(広報担当) 花村 電話(058)277 1089

お申し込みいただいた個人情報は、目的以外に利用いたしません

製造事業所の皆様へ！工業統計調査に御協力ください

経済産業省

平成20年工業統計調査を平成20年12月31日現在で行います。
調査の実施にあたっては、調査員がお伺いします。
調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な御記入をお願いします。



コウちゃん

発行

GPC (財)岐阜県産業経済振興センター

電話 (058)277-1090
F A X (058)273-5961 / (058)277-1095
U R L <http://www.gpc.pref.gifu.jp/>
電子メール koho@gpc.pref.gifu.jp
〒500-8505 岐阜市藪田南5-14-53
県民ふれあい会館10階

この冊子は岐阜県からの補助金を受けています。